

健康・医療戦略に関わる期待と課題

日本製薬工業協会 会長 手代木功

期待

- ◆ 健康・医療戦略本部が法律の定める機関となることで中長期に渡って、継続性のある戦略展開ができるようになること
- ◆ 各省が連携して施策を講じ、予算の効率化を図ることが法律によって定められること

今後の課題

- 新独法が所管する国のライフサイエンス予算規模の拡大及び一元化に向けた道筋を明確にする等の対応
- 基礎研究に関する予算配分の所管方法について、健康・医療戦略本部と総合科学技術会議の間で合意の上で、明確化すること
- 知財戦略についての取組内容の明確化。創薬支援ネットワークに医薬品特許の専門家を集積する等の具体的な施策を講じるとともに、産業側とのコミュニケーションを更に緊密にすること等
- 創薬支援ネットワーク事業およびARO機能を併せ持つ臨床研究中核病院についての実効性を伴う施策。例えば、データ管理、知財、倫理面等での予算配分や人材育成の戦略的、長期的な手当て等
- 政府の外交的イニシアティブ。アジア圏における新薬承認審査結果の相互受け入れをめざした承認要件の調和等